

# 社会資本整備総合交付金事前評価

## 1 社会資本総合整備計画の概要

項目	内容
計画名称	むつ市安全で安心な都市公園づくり(防災・安全)
事業主体	むつ市
事業期間	平成28年度～平成32年度(5年間)
総事業費	184百万円
基幹事業	むつ市公園施設長寿命化対策支援事業

## 2 事前評価

I. 目標の妥当性	理由
①上位計画等との整合性	○ 上位計画である、むつ市都市計画マスタープランにおいて、既存の公園は適切な維持管理を進める必要があると定めており、公園施設長寿命化計画を策定し、計画的な改築・更新を進めることとされている。
②地域の課題への対応 (地域の課題と整備計画の目標の適合性)	○ 都市公園施設の老朽化に対する安全対策を図るため、策定した「むつ市公園施設長寿命化計画」に基づき予防保全的な維持補修と、計画的な改築・更新を進める整備計画の目標を立てている。
II. 整備計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○ 整備計画の目標を定量的に図ることができる指標を設定している。
②定量的指標の明瞭性	○ 「むつ市公園施設長寿命化計画」に基づき、都市公園施設のうち安全度が低く改築・更新が必要となる公園施設について、改築・更新を行い健全率が上がった公園施設の割合を目標としており、計画的な改築・更新を達成するために適した指標である。
③目標と事業内容の整合性	○ 公園施設の老朽化に対する安全対策の強化に向けた事業を「むつ市公園施設長寿命化対策支援事業」としており、計画の目標と整合している。
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○ 要素事業である「むつ市公園施設長寿命化対策支援事業」と公園施設の改築・更新を一体的に事業推進を図ることにより、安全で安心な公園施設を提供できる。
III. 整備計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性)	○ 「むつ市公園施設長寿命化計画」と整合を図り事業執行を図る。
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○ 都市公園の遊戯等の施設は、近隣の子育て世代を中心に利用率は高く、安全・安心で魅力ある公園への期待度は高い。